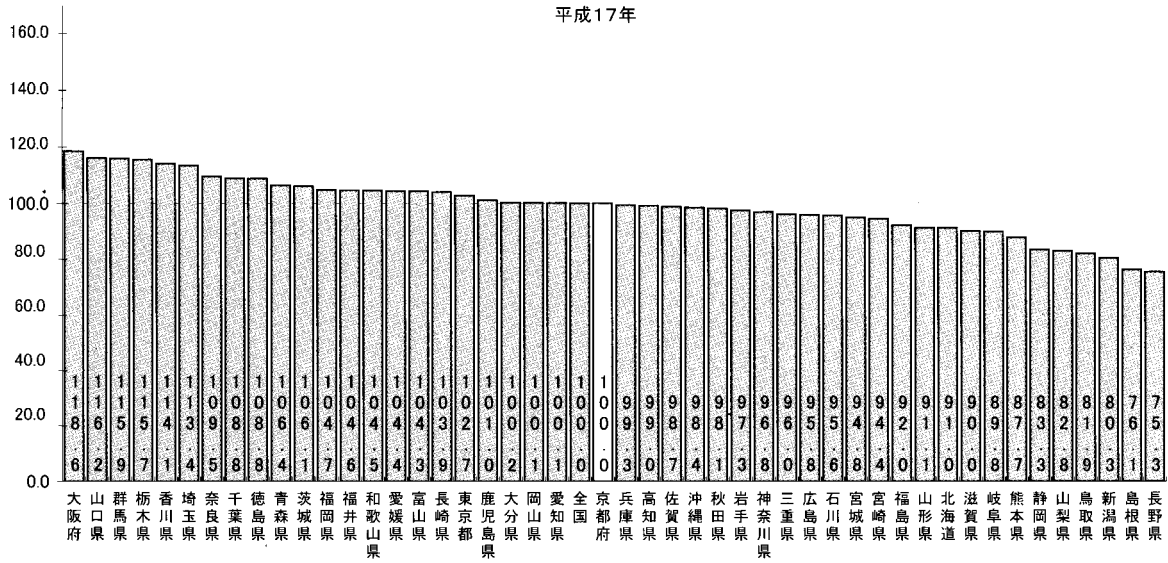


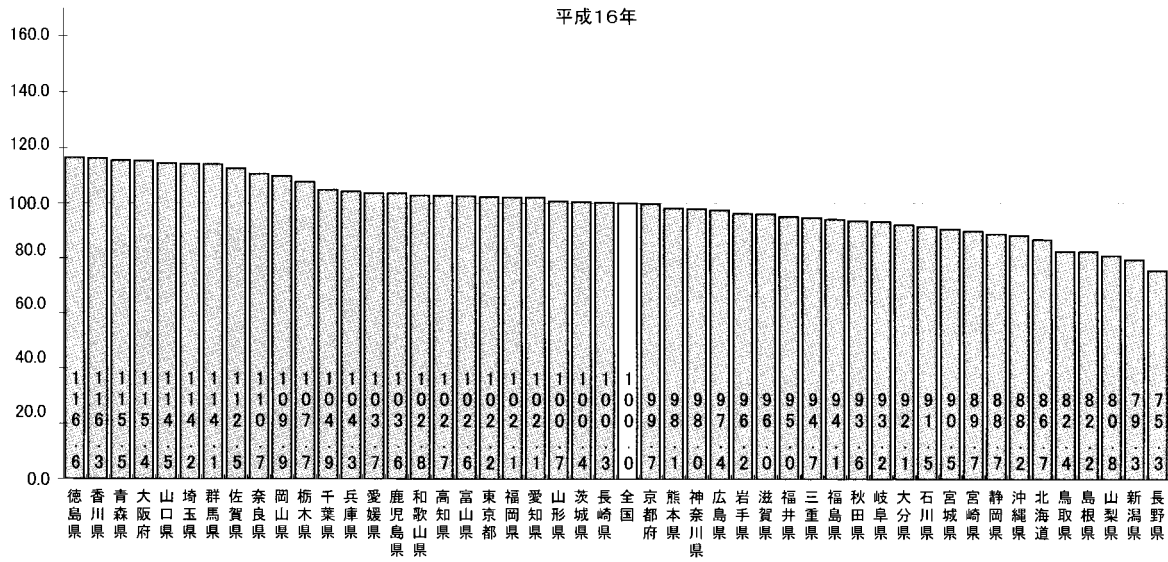
都道府県別標準化死亡比 (SMR)

肺炎(女)

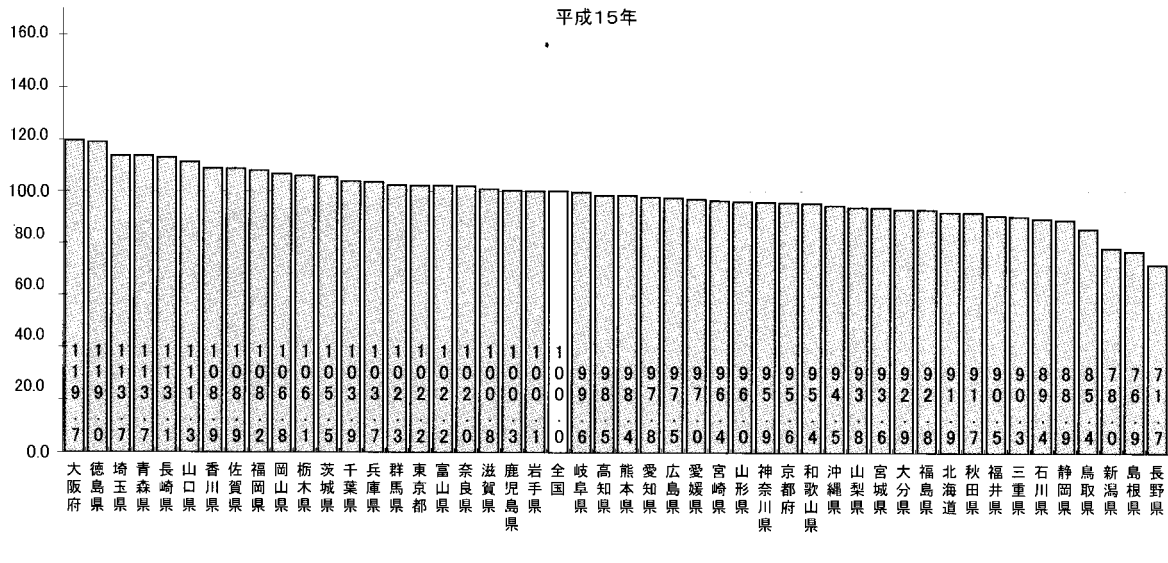
平成17年



平成16年



平成15年



標準化死亡比にみる都道府県別の特徴

都道府県	主な特徴
北海道	男性は肺がん、大腸がんがやや多い。 女性は糖尿病が多く、肺がん、大腸がんがやや多い。
青森県	男性は脳血管疾患、心疾患、糖尿病、大腸がん、前立腺がん、肺炎が多く、胃がん、肺がんがやや多い。 女性は脳血管疾患、糖尿病、大腸がんが多く、心疾患、胃がん、肺炎がやや多い。
岩手県	男性は脳血管疾患、前立腺がんが多く、心疾患、大腸がんがやや多い。 女性は脳血管疾患が多く、大腸がんがやや多い。
宮城県	男性は脳血管疾患、前立腺がんがやや多い。 女性は脳血管疾患、大腸がんがやや多い。
秋田県	男性は脳血管疾患、胃がんが多く、大腸がん、前立腺がん、肺炎がやや多い。 女性は脳血管疾患、胃がんが多く、大腸がんがやや多い。
山形県	男性は胃がんが多く、脳血管疾患がやや多い。 女性は脳血管疾患、胃がん、大腸がんが多い。
福島県	男性は脳血管疾患、心疾患、糖尿病が多く、胃がん、大腸がん、前立腺がんがやや多い。 女性は脳血管疾患が多く、糖尿病、胃がんがやや多い。
茨城県	男性は脳血管疾患、糖尿病が多く、心疾患、胃がん、前立腺がんがやや多い。 女性は脳血管疾患、糖尿病が多く、心疾患、胃がん、子宮がんがやや多い。
栃木県	男性は脳血管疾患、心疾患、糖尿病、胃がん、前立腺がんが多く、肺炎がやや多い。 女性は脳血管疾患が多く、心疾患、糖尿病、胃がん、子宮がん、肺炎がやや多い。
群馬県	男性は脳血管疾患、胃がん、前立腺がん、肺炎がやや多い。 女性は脳血管疾患、糖尿病、肺炎がやや多い。
埼玉県	男性は心疾患、胃がんがやや多い。 女性は脳血管疾患、心疾患、糖尿病、胃がん、乳がん、肺炎がやや多い。
千葉県	男性は心疾患、糖尿病がやや多い。 女性は心疾患、糖尿病、肺炎がやや多い。
東京都	男性は糖尿病、大腸がんがやや多い。 女性は乳がんが多く、肺がん、大腸がん、子宮がんがやや多い。
神奈川県	男性は大腸がん、前立腺がんがやや多い。 女性は大腸がん、子宮がん、乳がんがやや多い。
新潟県	男性は脳血管疾患、胃がんが多く、肺がんがやや多い。 女性は脳血管疾患、胃がん、大腸がんがやや多い。
富山県	男性は糖尿病、胃がんが多く、脳血管疾患、肺炎がやや多い。 女性は胃がんがやや多い。
石川県	男性は胃がん、肺がんがやや多い。 女性は胃がんがやや多い。
福井県	男性は肺炎がやや多い。 女性は肝がんが多く、胃がんがやや多い。

※都道府県別の特徴は、各疾患の標準化死亡比の3年間の平均が「115以上」を示した場合は「高い」、「115～105」を示した場合は「やや高い」とした。

標準化死亡比にみる都道府県別の特徴

都道府県	主な特徴
山梨県	男性は肝がんが多い。 女性は肝がんが多い。
長野県	男性は脳血管疾患、前立腺がんがやや多い。 女性は脳血管疾患が多い。
岐阜県	男性は心疾患がやや多い。 女性は心疾患、胃がんがやや多い。
静岡県	男性は脳血管疾患、糖尿病がやや多い。 女性は糖尿病がやや多い。
愛知県	男性は心疾患がやや多い。 女性は心疾患、胃がん、大腸がんがやや多い。
三重県	男性は特に高い疾患はない。 女性は糖尿病が多く、脳血管疾患がやや多い。
滋賀県	男性は肺がん、肺炎がやや多い。 女性は胃がんが多い。
京都府	男性は特に高い疾患はない。 女性は肺がん、肝がん、子宮がんがやや多い。
大阪府	男性は肺がん、肝がんが多く、糖尿病、胃がん、肺炎がやや多い。 女性は肺がん、肝がん、肺炎が多く、心疾患、胃がん、子宮がん、乳がんがやや多い。
兵庫県	男性は肝がんが多く、糖尿病、肺がんがやや多い。 女性は肝がんが多く、糖尿病、胃がん、肺がん、子宮がんがやや多い。
奈良県	男性は肺がんが多く、胃がん、肝がんがやや多い。 女性は心疾患、胃がん、肺がん、肺炎がやや多い。
和歌山県	男性は肺がん、肝がんが多く、心疾患、胃がんがやや多い。 女性は肝がんが多く、心疾患、胃がんがやや多い。
鳥取県	男性は脳血管疾患、糖尿病、肝がんがやや多い。 女性は脳血管疾患、肝がん、子宮がんがやや多い。
島根県	男性は肝がんがやや多い。 女性は特に高い疾患はない。
岡山県	男性は肝がん、肺炎がやや多い。 女性は肺炎がやや多い。
広島県	男性は肝がんが多い。 女性は肝がんが多い。
山口県	男性は肝がんが多く、脳血管疾患、肺炎がやや多い。 女性は脳血管疾患、肝がん、子宮がん、肺炎がやや多い。
徳島県	男性は糖尿病、肝がんが多く、肺炎がやや多い。 女性は糖尿病が多く、心疾患、肝がん、子宮がん、肺炎がやや多い。

※都道府県別の特徴は、各疾患の標準化死亡比の3年間の平均が「115以上」を示した場合は「高い」、「115～105」を示した場合は「やや高い」とした。

標準化死亡比にみる都道府県別の特徴

都道府県	主な特徴
香川県	男性は糖尿病、肺炎がやや多い。 女性は胃がん、肺炎がやや多い。
愛媛県	男性は心疾患、肝がんが多い。 女性は心疾患、肝がんがやや多い。
高知県	男性は脳血管疾患が多く、肝がん、肺炎がやや多い。 女性は脳血管疾患、肝がんがやや多い。
福岡県	男性は肝がんが多く、肺がん、肺炎がやや多い。 女性は肺がん、肝がんが多く、乳がんがやや多い。
佐賀県	男性は肝がん、前立腺がんが多く、糖尿病、胃がん、肺炎がやや多い。 女性は肝がんが多く、肺炎がやや多い。
長崎県	男性は肺がん、肝がんが多く、大腸がんがやや多い。 女性は肺がんが多く、肝がん、肺炎がやや多い。
熊本県	男性は肝がんが多く、前立腺がんがやや多い。 女性は肝がんがやや多い。
大分県	男性は肝がんが多く、糖尿病がやや多い。 女性は肝がんがやや多い。
宮崎県	男性は特に高い疾患はない。 女性は子宮がんがやや多い。
鹿児島県	男性は前立腺が多く、脳血管疾患、肺炎がやや多い。 女性は脳血管疾患がやや多い。
沖縄県	男性は糖尿病が多く、肺がんがやや多い。 女性は肺がん、子宮がんが多く、糖尿病がやや多い。

※都道府県別の特徴は、各疾患の標準化死亡比の3年間の平均が「115以上」を示した場合は「高い」、「115～105」を示した場合は「やや高い」とした。